

- 問1 1600年の関ヶ原の戦いに勝利したのち、1603年に征夷大將軍に任じられて江戸幕府を開いた人物として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 織田信長 | 2. 徳川家光 | 3. 徳川家康 | 4. 徳川吉宗 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問2 江戸時代に整備された海上交通路である「西まわり航路」について、出発地から目的地までの経路を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 日本海沿岸の酒田を出発し、日本海を南下して下関を通り、瀬戸内海を経て大阪へ至る経路。 | 2. 出羽国の酒田を出発し、敦賀で一度荷物を下ろして陸路を通り、琵琶湖の小型船に積み替えて大阪へ至る経路。 | 3. 九州の長崎を出発し、対馬海峡から日本海に入り、北陸地方の各港を経由して大阪へ至る経路。 | 4. 日本海沿岸の酒田を出発し、津軽海峡を越えて太平洋側を南下し、江戸を経由して大阪へ至る経路。 |
|---|---|--|--|
- 問3 日本の交通網の変遷において、1988年に本州と四国を陸路で結ぶ橋が開通したことによる社会への影響として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ヴァスコ・ダ・ガマが持ち込んだ海外の最新技術が初めて橋の建設に活用され、日本が世界最大の貿易国となるきっかけとなった。 | 2. 船舶による輸送に依存していた地域間の移動が、自動車や鉄道によって短時間で可能になり、生活圏や物流の範囲が大きく拡大した。 | 3. 江戸時代から続いていた東まわり・西まわり航路の重要性が増し、橋を通るトラック輸送よりも海上輸送が日本の物流の主役となった。 | 4. モンゴル帝国の駅伝制にならって、橋の各所に宿場や馬の提供所が設置されたことで、徒歩による旅行者が急増した。 |
|--|---|--|--|
- 問4 江戸時代後期、多くの諸藩が財政難に苦しむ中で行った「藩政改革」において、財政を立て直すために広く採用された経済政策として、最も適切な説明を選んでください。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 参勤交代の負担を減らすために、大名が江戸に滞在する期間を半年から1か月に短縮した。 | 2. 農村の人口減少を防ぐため、他国への出稼ぎを全面的に禁止し、すべての農民を自給自足の生活に戻した。 | 3. 幕府による株仲間の解散令に従い、商人の独占を廃止して自由な商取引を奨励した。 | 4. 藩が領内の特産物を安く買い上げ、都市の商人を通じて有利な価格で売り出す専売制を強化した。 |
|--|---|---|---|
- 問5 日本の近代産業が発達する過程で見られた、工場制手工業（マニュファクチュア）の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 資本家が工場を建て、そこに多くの人を集めて、手作業の分業によって製品を生産する形態。 | 2. 大規模な工場において、蒸気機関などの動力を使い、機械によって製品を大量生産する形態。 | 3. 商人が農家に原料や道具を貸し出し、農家が自宅で製品を加工して商人に納める形態。 | 4. 農村において、各家庭が自分たちで使う分だけの衣服や道具を自給自足で生産する形態。 |
|---|---|--|---|
- 問6 北前船は、単に荷物を運んで運賃を得るのではなく、船主自らが各寄港地で商品を買取り、それを別の港で売却して利益を上げる独自の経営スタイルをとっていました。この商船の形式を何と呼びますか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|--------|--------|
| 1. 蔵元 | 2. 買い積み | 3. 問屋制 | 4. 株仲間 |
|-------|---------|--------|--------|
- 問7 江戸時代の農業において、収穫作業を効率化させ、生産量の増大に寄与した技術的背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 「千歯扱き」と呼ばれる農具が登場したことで、それまでの扱竹（こきだけ）に比べて脱穀作業の効率が飛躍的に高まった。 | 2. 「惣村」と呼ばれる自治組織が、高床倉庫を共同管理することで、収穫した米の長期保存と安定供給を実現した。 | 3. 「口分田」の制度を廃止して農地の私有化を認めたため、農民が自発的に灌漑用水路を整備するようになった。 | 4. 「石包丁」が改良されて全国に普及したことで、一度に大量の稲を収穫することが可能になった。 |
|---|--|---|---|
- 問8 江戸幕府が行った「天保の改革」において、水野忠邦が物価の上昇を抑えるために実施した政策として最も適切なものはどれですか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------------|
| 1. 株仲間の解散 | 2. 新田開発の奨励 | 3. 長崎貿易の制限 | 4. 上米（あげまい）の制の導入 |
|-----------|------------|------------|------------------|
- 問9 江戸時代の庶民の教育について、当時の子供たちが机を並べて筆で文字を書いたり、本を読んだりしている様子を説明した一節として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 藩校において、武士の子弟として必要な論語などの儒学や武芸を厳しく叩き込まれていた。 | 2. 昌平坂学問所において、幕府の役人になるための専門的な行政能力を磨いていた。 | 3. 寺子屋と呼ばれる施設において、日常生活や商売に必要な読み書き算盤の基礎を身につけていた。 | 4. 私塾において、長崎から伝わった最新の医学や天文学などの蘭学を研究していた。 |
|--|--|---|--|
- 問10 16世紀後半から19世紀前半にかけて確立された日本の社会構造において、農村で商品作物の栽培や手工業が発達した主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 貨幣の使用を禁じる法令が出されたことで、農民たちが物々交換を行うための加工品を大量に作り始めたため。 | 2. 幕府が全国の農地を没収し、すべての農民を都市の工場に強制的に移住させて工業生産に従事させたため。 | 3. 海外との自由貿易が推奨された結果、外国産の安価な農産物に対抗するために高付加価値な工業製品のみを作るようになったため。 | 4. 農民が年貢を納めたあとの余剰分や、市場での販売を目的とした作物の生産によって、現金収入を得る必要性が高まったため。 |
|---|---|--|--|
- 問11 19世紀前半の江戸時代に出された「異国船打払令」の内容とその背景について、最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. イギリスやロシアなどの船が日本近海に現れるようになったため、沿岸に近づく外国船を無条件で攻撃して追い払うよう命じた。 | 2. 欧米諸国との間で正式な国交を樹立するため、特定の港に限定して自由な貿易を認める方針を示した。 | 3. 清（中国）との貿易を促進するため、長崎に加えて新たに兵庫の港を開港することを決めた。 | 4. キリスト教の布教を防ぐことを目的として、スペインやポルトガルの船が日本に来航することを一切禁止した。 |
|---|---|---|---|
- 問12 江戸時代の経済政策において、田沼意次が株仲間を積極的に活用した背景とその影響に関する記述として、正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 中世から続く「座」の特権を排除するために結成されたが、幕府の統制を受けない自由貿易を目指したため、すぐに解散させられた。 | 2. 自給自足の経済を復活させるために商人の力を抑えようとしたが、結果として農村での一揆が激増する原因となった。 | 3. 貨幣経済の浸透に伴い、年貢以外の収入を増やす必要があったが、独占によって物価が上昇する一因にもなった。 | 4. 鎖国による貿易不振を補うために結成されたが、オランダ商館との直接取引を試みたことで幕府の反感を買い、弾圧された。 |
|---|--|--|---|